



保健師 中村由香里です。

元気にな～れ

267

子育てサークル「つくしの子」

今回は、地域でお母さんたちが始めた**子育てサークル「つくしの子」**を紹介します。このサークルは、「**友達と遊ばせたい**」と思っても、**近くに年の近い子がなくて…**とのお母さんたちの悩みから、平成3年に手づくり状態のなか始められました。

8人からスタートしたサークルは、現在0歳～4歳くらいの子どもたちが多いときには20人近く集まっています。



☆「つくしの子」活動日程☆

- 日時 毎週木曜日 午前10時～12時
- 場所 健康づくりセンター
- 内容
 - ・外遊び・お散歩・さくらんぼ狩り
 - ・水遊び・運動会・クリスマス会 などなど…

『保育士さんと遊ぼうの日』

- 日時 毎週第3木曜日 午前10時～11時
 - 場所 詳しくは、健康づくりセンター保健師までお問い合わせください。
- 各保育所が担当制で、わらべ歌遊びやリズム運動・エプロンシアターや海遊びなど、毎回楽しい遊びを用意してくれています。



友達と遊び、もまれながら、大きく育つ

年齢が幼すぎて、一緒に遊べないのでは？と心配するお母さんもいると思います。同じように遊べなくても、大きい子の遊ぶそばで「じっと見たり」、「マネしてみたり」、「安心して眠ってしまったり」…。

違う年齢の子たちが混ざり合って遊ぶことで、子どもたちはたくましく成長していきます。

物の取り合い、けんかなどぶつかることもよくあります。子ども同士のけんかは、大人とは違い真剣で遠慮のないもの。ですが、**大人とではできない体験ができること、それは大事なことです。**たたかれて痛かったり、泣いたり、仲直りしたり。たくさんの経験を重ねて、相手の気持ちがわかるようになるのです。こうしたやり取りの中で、子どもは「ほかの人」を知り、「社会性」を学んでいくのですね。



みんなで子育てしませんか？

どんな時代でも、親だけではなく、たくさんの人が手をかけて子どもを育ててきました。

母親ひとりで子育てを背負うのはとても大変です。「困ったな」「どうしよう」という**気持ちをわかってくれる人がいれば**、それだけで**心が軽**くなりますよね。同じような年ごろの子どもを持つもの同士、分かり合えることも多いはず。**たくさんの大人に見守られることで、子どもはより豊かで大きな安心感を得られます。**



●お問い合わせ

「サークル」・「保育士さんと遊ぼうの日」への参加はお申し込み不要。今後の予定などの詳細は、健康づくりセンター保健師まで。
Tel 55-4460